

山形大学学士課程基盤教育機構国際化教員公募要項

1. 募集人員 講師又は准教授 1名
2. 分野 学生の国際化と基盤共通教育を担当する教員（研究の専門分野は問わない）
（山形大学では、「教養教育」を「基盤共通教育」として再構築した。）
3. 主な担当科目 導入科目、基幹科目及び学士課程基盤教育機構が開講する科目。基盤共通教育および導入科目、基幹科目等の詳細については以下をご覧ください。
<http://www.ias.yamagata-u.ac.jp>
<http://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/syllabus/2018/home.htm>
4. 応募資格 (1) 学生の国際化に関連した授業や活動を主導し、日本人学生の留学や国際化を促進する教育活動及びコーディネートができる方
(2) 学生の国際化を遂行する情熱及び国際感覚と海外生活の経験のある方
(3) 学士課程基盤教育機構が実施する教育プログラムの企画・運営・実施に関わることができる方
(4) 年間4コマ程度の基盤共通教育の授業を担当できる方
(5) 修士の学位を有するか、修士の学位相当の経歴を有する方
(6) 授業を日本語と英語で講義できる方
(7) 自身の研究活動において、必要に応じて、学士課程基盤教育機構以外の学内外組織との研究協力体制を築ける方（学士課程基盤教育機構は実験室・実験設備を有しないため、実験等が必要な研究活動は他部局と連携して行うことが求められます）
5. 任期 任期5年（山形大学教員スタートアップ支援制度に基づき、任期中に適任審査を行い、3年目又は5年目の審査において、優れた業績をあげたと認められた場合、任期終了後、任期の定めのない正規の教員として採用されます。）
6. 給与 本学の規定により経歴等を考慮し個別に決定します。
7. 採用予定日 平成31年4月1日
8. 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付、高等学校卒業以降の学歴、職歴）
(2) 国際化に関係した活動等で特記すべき業績リスト
(3) 研究業績リスト（学術研究論文、国際会議発表論文、著書、解説、受賞歴、及び外部資金取得状況に分類して記載）
(4) 日本人学生及び留学生の国際化に向けての業務に関する抱負（A4判1頁以内）
(5) 教育に関する抱負（A4判1頁以内）
(6) 主要な学術論文の別刷3編以内（コピー可）
(7) 応募者について参考意見を伺える2名の方の所属・氏名と連絡先
 (1)～(7)は、A4版で作成すること。
9. 応募期限 平成31年1月11日（金）必着
10. 書類提出先 〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12
山形大学学士課程基盤教育機構長（小白川キャンパス事務部総務課）宛
封筒の表に「教員応募書類（国際化教育）在中」と朱書きし、郵送して下さい。あわせて、提出書類は応募期限までに 問い合わせ先 E-mail アドレス宛に pdf で送付 してください。原則として提出書類は返却しません。なお、提出書類の個人情報については、教員選考及び採用手続き以外の目的には使用しません。
11. 選考方法 (1) 書類による一次選考を行います。その後、選出された方に対して、面接等による二次選考を行います。面接の際の旅費は、応募者で負担願います。
(2) この公募は、男女雇用機会均等法の第8条に定められた「女性労働者に係る措置に関する特例」を踏まえた教員募集です。二次選考において、業績（研究業績、教育実績、社会貢献等）及び人物の評価において優劣をつけがたいと認められた場合には女性又は外国人を優先的に採用します。
(3) 山形大学は男女共同参画を積極的に推進しています。詳細は以下をご覧ください。
<http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>
(4) 本学では、統合イノベーション戦略において掲げられている目標値（2020年度までに40歳未満の大学本務教員の数を2013年水準から1割増加）に基づき、若手研究者の育成・活躍を促進するため、特に35歳未満の若手研究者の積極的な応募を歓迎します。
12. その他 採用後は、山形市周辺の通勤可能地域に居住することを条件とします。
13. 問合せ先 山形大学小白川キャンパス事務部総務課長 斉藤 勤也
E-mail : kjkacho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp（問い合わせは、E-mail でお願います。）